



## CONTENTS

## Top Opinion

1

もっと！T技術の活用を！

J R東日本 顧問（未来構想PF理事） 廣瀬 隆正

## VOICE

2

30代後半から始めるK-POP

（株）J R東日本建築設計 林 裕二

## たすきリレー

3

私が鉄道人生で印象に残った線路切り換え工事

清水建設（株） 中村 透

## WS Topics / 国際データ比較

4

## PF書店 / 私のインフラ巡礼 / 編集後記

5

## Top Opinion

もっと！T技術の活用を！

J R東日本 顧問（未来構想PF理事） 廣瀬 隆正

先日の台風10号の輸送障害は、広範囲かつ大規模なものでした。私自身は影響を受けませんでした。10年ほどの前の記憶が蘇りました。当時、総武線佐倉駅から京浜東北線桜木町駅まで2時間弱の遠距離通勤をしていました。約2年の勤務の間、何度かの輸送障害を経験しました。その中で印象深いのが、東京駅の出来事です。降雨の影響で横浜駅から乗車した列車は、不規則に停車をしながら進み、東京駅でも数十分停車。車内でのアナウンスは、「暫くしたら、発車する」とのことでしたが、駅のアナウンスは、「隣のホームに来る折り返しの列車に乗るように」とのことでした。運行指令者の指示が変更になり、その情報共有に時間差が生じたためと考えました。結局、発車を待っていた多数の乗客が別のホームに大移動することとなりました。

昨年、J R東日本に勤務することとなり、業務用に携帯電話とiPadが支給されました。聞くと、社員全員に配布され、輸送障害の情報などがアプリによりリアルタイムで入手できるとのこと。乗務員や駅員の方々も持っています。これにより、10年前の東京駅のような事象は、おそらく生じないでしょう。

道路は、どうでしょうか。高速道路網整備の進捗により、選択できるルートが増えましたが、不思議なことに渋滞は解消されていません。ただ、GPSの活用によりリアルタイムの状況把握が的確になり、カーナビの進歩により最短時間ルートの選択が容易になりました（選択できるルートは一つですので、最短だったかは、検証できませんが）。さらに車載カーナビだけでなく、ナビアプリも活用できます。

公共交通の場合も、鉄道各社が情報提供するアプリだけでなく、複数のアプリができました。鉄道会社の運行情報は、自社の運行指令と連動していますが、その他は、連動しておらず、公表情報を基にしていると言われています（生成AIでの検索結果なので、誤っているかもしれません）。一般的な乗換案内アプリも鉄道やバスなどの全ての公共交通の運行指令と連携できれば、カーナビのように精度や利便性が向上すると思います。セキュリティーの確保から難しいことは理解できるのですが・・・。



## 私のインフラ巡礼



～熊本城～

現在も修復作業の続く日本の名城

（鉄建建設 山内真也さん）

未来構想PFのホームページ  
（HP）をご覧ください。会員はもちろん社会に大きく  
開かれた「参加型」HPです。

未来構想PF

検索

で検索してください。

トップページへのリンクは

[こちら](#)



## VOICE

## 30代後半から始めるK-POP

(株) J R 東日本建築設計 林 裕二

## 1. 妻の勧めで始まったK-POPの探求

私がK-POPに出会ったのは、推し活に励む妻の影響でした。リビングに流れる音楽を耳にするうちに、K-POPの魅力に引き込まれました。それまで若い世代向けと感じていたK-POPが、30代後半のおじさんの感性にも響くものがあり、そこから探求は始まりました。

## 2. 日本とは異なるアイドル像

K-POPを探求する中で、まず私が気づいたのは、日本のアイドル文化との違いでした。日本のアイドルは、親しみやすさを重視しており、ファンは彼らの成長を応援し、一緒に歩んでいく感覚を楽しみます。

一方で、K-POPでは何年にもわたる厳しいトレーニングを経て、デビューする頃には既にプロフェッショナルとして舞台に立ちます。日本で言うアイドルよりもアーティストに近い存在かもしれません。

また、オーディションにおける違いも顕著です。日本では「競争」が前面に出され、個々が競い合う姿が強調されますが、K-POPでは「共創」が重視され、参加者同士が協力し、完成度を追及することに重きを置いているように感じます。

My Best Hit K-POP 2023

MONTH	NAME	TITLE	SELECT 10
1月	New Jeans	OMG	
	GOT the Beat	Stamp On It	
	MAVE :	PANDORA	
	Tomorrow X Together	Sugar Rush Ride	○
2月	PROWDMON, LAS	RUN RUN	
	BSS	Let's Fighting	○
	Purple Kiss	Sweet Juice	
	FIFTY FIFTY	Cupid	○
	XG	LEFT RIGHT	
3月	TNX	Love or Die	
	NMIXX	Love Me Like This	
4月	JISOO	Flower	
	NCT ドージェジョン	Perfume	○
	SEVEN TEEN	孫悟空 (Super)	○
	aespa	Spicy	
5月	IVE	Wave	
	(G)I-DLE	Queencard	
	BOY NEXT DOOR	One and Only	
	Stray Kids	暁 (S-Class)	
6月	NCT テヨン	SHALALA	
	SHINee	HARD	
	KISS OF LIFE	Shhh	
7月	New Jeans	Cool With You	○
	NCT DREAM	ISTJ	
	ITZY	CAKE	
	BTS ジョングク	Seven	○
	LE SSERAFIM	Eve, Psyche & The Blue Beard's Wife	
8月	V	Rainy Days	
	AKMU	Love Lee	
	XG	Puppet Show	○
9月	LE SSERAFIM	Perfect Night	
	YOUNG POSSE	MACARONI CHEESE	○
10月	NiziU	HEARTRIS	
	aespa	Drama	
11月	Red Velvet	Chill Kill	
	ENHYPEN	Sweet Venom	
	BABYMONSTER	BATTER UP	○
	VCHA	Ready For The World	
12月	NMIXX	Soñar (Breaker)	
	YOUNG POSSE	OTB	
	XG	Winter without you	

表 2023年リリースのおすすめ楽曲一覧

## 3. 30代後半の感性に響くY2K

K-POPの探求を深める中で、私が特に心惹かれたのは、Y2K（2000年代頃を指す略語）文化のリバイバルでした。特に「New Jeans」の登場は私にとって衝撃的でした。彼女たちの音楽やビジュアルは、2000年頃流行したスタイルを見事に取り入れ現代に昇華しています。その懐かしさと新鮮さが融合したコンセプトは、青春時代の記憶を呼び起こし、同時に新しい感動をもたらしました。彼女たちの存在は、過去と未来をつなぐ橋渡しのような存在であり、そのクリエイティブなアプローチに深く感銘を受けました。

## 4. K-POPと建築設計の共通点

K-POPを探求する中で、私は自身の職業である建築設計との共通点があると感じています。

## コンセプトの重要性

建築設計において、強いコンセプトはプロジェクトの成否を左右します。それはK-POPにおいても同様で、各グループや楽曲に込められたコンセプトが、その魅力を決定づけます。明確なテーマがあることで、作品が一貫性を持ち、受け手に強い印象を与えるのです。

## コラボレーションから生まれるクリエイティビティ

K-POPと建築設計に共通するのは、コラボレーションから生まれるクリエイティビティです。K-POPでは、プロデューサーや振付師、アイドル等が対等な立場で意見を出し合い、互いに影響を与えながら作品の質を高めています。主従関係ではなく、互いを尊重し、異なる視点やアイデアが交わることで、より革新的で魅力的な作品が生まれています。これは、建築設計においても同様で、事業者や施工者、設計者等の多様な関係者が集まり、対等に意見を交わすことで、質の高い建築につながると信じています。

K-POPを通じて、私は音楽の新たな楽しみ方を発見するだけでなく、建築設計に対する別角度の視点を得ることができました。この探求は、私の日常に新たな刺激を与え、よりクリエイティブな発想を引き出してくれています。



たすきリレー

私が鉄道人生で印象に残った線路切り換え工事

清水建設(株) 中村 透

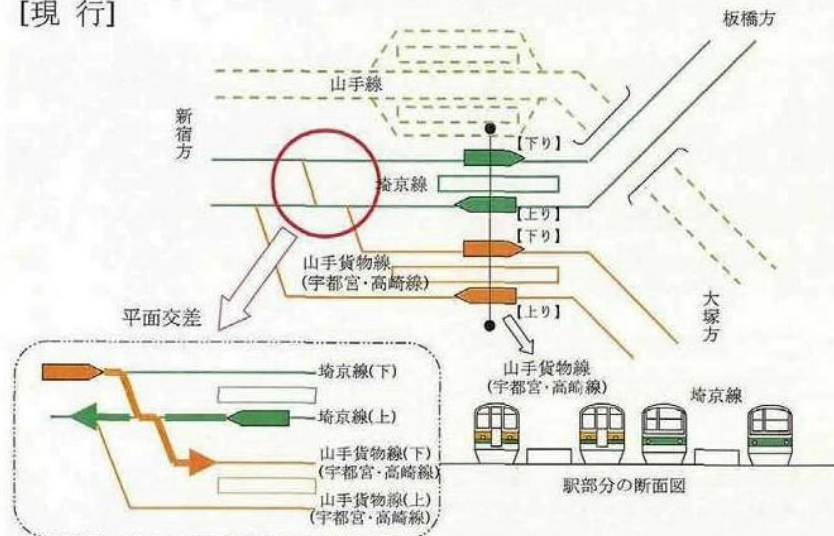
私の鉄道人生で一番印象に残っているのは、湘南新宿ラインを走らせるために行った、「池袋駅立体交差切り換え工事」です。この工事は東京工事事務所（現在の東京建設PMO）の山手課と池袋工事区が総力を挙げて行った3泊4日の長期にわたる切り換え工事でありました。

湘南新宿ラインが走る池袋駅にて埼京線と山手貨物線が平面交差し、これを何とか解消して、埼京線の混雑緩和と、湘南新宿ラインの増発を可能にする目的のものです。田端方において山手貨物線の上を埼京上り線が乗り越えることにより両線を立体交差化し、合わせてホームを方向別化し、新宿方での平面交差を解消するプロジェクトとして実施されました。この工事の前に三鷹から立川までの連続立体工事にて、切り換えトラブルによりお客様に大変にご迷惑をおかけし、JR東日本として、線路切り換え工事のリスクチェックを十二分に行わなければならないということで、何重にもリスク会議をセットし、それをクリアすることにより、切り換え工事ができるという一番最初の切り換え工事でありました。したがって、JR東日本本社、支社との会議の進め方もごちなく進めた記憶があります。特に当時は国のほうでも工事の進捗やその方法にかなり神経をびりびりして、現地での検査も緊張して受けた記憶が蘇ります。特に構造物を作りながら、線路を切り替えていく作業は、なかなかの迫力とともに、慎重さが伴う困難な工事でありました。この経験が、その後の仕事に対する取り組み方を方向付ける大きな仕事であったと記憶しています。

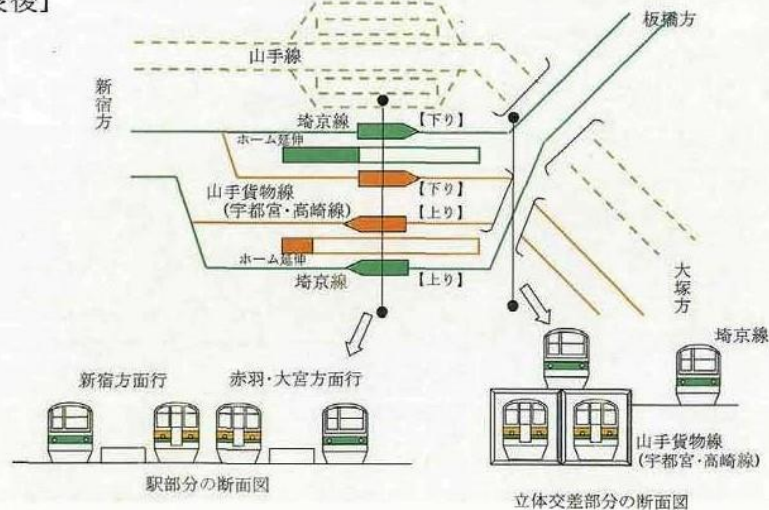
鉄道のインフラ整備は、いつの時代も難しく、難題も多いですが、知恵をたくさん出して仕事を進める点においては、技術の向上になると思っています。ざっと、思うところを表現させていただきました。

池袋駅構内配線概略図

[現行]



[改良後]









PF 書店



本の題名をクイックすると、出版社の書籍紹介HPにリンクします！



私のインフラ巡礼



## ① tsmc ～世界を動かすヒミツ

(林 宏文 著 CCCメディアハウス)

ボリュームのある著書のため、読破するのに時間を費やした。それが『tsmc～世界を動かすヒミツ』で、言わずと知れた台湾の世界最大の専業半導体ファンドリーの躍進に関する内容である。創業者であるモリス・チャンの哲学や企業の成長の秘密を惜しみなく紹介している。低迷する日本に対し、「息切れが見えているなら、台湾を主役、日本を脇役にしても、日本は半導体をめぐるグローバルゲームに食い下がっていきながら、次世代・次々世代のテクノロジーで捲土重来を期す方が現実的ではないか」とエールを送る。

## ② 散歩哲学 (島田 雅彦 著 ハヤカワ新書)

散歩を極めたい。そんな思いで『散歩哲学』を読んだ。『角打ち散歩の新橋・神田』の章では馴染みのお店が多々登場するが、飲み歩きの流儀は「通りすがりの客として店に入り、さまざまな葛藤を経た上で、その店の風変わりなユーザーとなる」とのこと。そして、「散歩は無意識にアクセスする運動である。散歩の途中で遭遇する雑多な現象とイメージをきっかけに私たちは妄想の翼を広げる。散歩ほどクリエイティブな営みは無い。暇と退屈をもっばら散歩に費やすことから得られる利得は思いのほか大きい」に共感した。

## ③ シニアになって、ひとり旅 (下川裕治著 朝日文庫)

『シニアになって、ひとり旅』。自分にはまだ先の話と思いつつ、今から少しずつ備えないといけな。そんな想いから読んだ一冊。海外旅に精通した著者の日本国内を巡る小さな旅。デパートの大食堂、小湊鉄道のディーゼルカー、都内の暗渠道、苫小牧発仙台行フェリー、高尾山、小豆島。昭和のノスタルジーに浸れる、そして哀愁を感じるひとり旅。都内に数多くある暗渠道巡りは楽しそう。50歳を超えるとハイキングにも体力面での変化を感じたという著者の経験を真摯に受け止め、自分事として体を鍛えて教訓としたい。



## 「熊本城」 (熊本県熊本市)



熊本城は、1607年(慶長12年)、茶臼山と呼ばれた台地上に加藤清正が当時の最先端技術と労力を投じて完成させた名城です。茶臼山は、約9万年前の阿蘇火山の火砕流堆積物でできており、坪井川、井芹川、白川の浸食により高さ25～45mの崖が形成された天然の要害となっていた場所で、加藤清正は日本国内の不穏な情勢を背景にその茶臼山を本丸とする熊本城を築きました。

2016年に発生した熊本地震の際、多くの石垣や宇土櫓(うとぐら)、天守閣などが被災し、現在も修復作業が進められています。天守閣については、2021年3月に完全復旧し、最上階からは熊本市内を一望できるようになりました。造られてから400年に亘り、日本の様々な歴史の重要な舞台となっており、反りが見事な「武者返し」と言われる石垣や鉄壁の防御機構を持った天守閣など見応えは十分かと思えます。

歴史にご興味ある方、またはお城マニアの方は、熊本へお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。(鉄建建設 山内 真也さん)

## 編集後記

お盆から8月終わりにかけて、台風による豪雨により日本各地で降雨災害が発生しました。近年は台風の強大化や線状降水帯による長時間降雨により、水害の激甚化が多発しております。これを機にハザードマップや避難場所、防災グッズの再確認をしてみたいかがでしょうか？備えあれば憂いなしです。(T.E)